

FortiGate Cloud



クラウドベースの FortiGate 管理プラットフォーム

FortiGate Cloud は、フォーティネットの次世代ファイアウォールである FortiGate の管理機能とサービスを提供するクラウドベースの SaaS アプリケーションです。FortiGate Cloud は、ゼロタッチ展開、コンフィグ管理、レポート作成、分析機能を備えており、1台の FortiGate から MSP が管理する複数顧客に渡る数千台のデバイスに対する管理まで、お客様の要件に合わせて拡張することができます。



試用ライセンス

- FortiGate Cloud の試用ライセンスでは、トラフィックやアプリケーションの可視化が可能
- データの保持期間は、7日間の制限付き



有償版ライセンス

- FortiGate のコンフィグ管理とバックアップ
- オンラインログ、分析、レポートは、1年間有効



プロビジョニング

- FortiCloud キーを使用してデバイスを一括でインポート
- シンプルなゼロタッチ展開



SD-WAN

- SD-WAN インタフェースの構成
- アプリケーションの優先順位の設定と管理
- SD-WAN の導入全体を展開および管理



ワールドワイドのクラウド管理

- ヨーロッパ、アメリカ、アジアでインスタンスが個別に隔離されており、各地域のプライバシー法規に合わせてデータを確実に分離
- 二要素認証機能を無償で提供



マルチテナント

- 単一のライセンスで多数の顧客向けのマルチテナント対応が可能
- ロールベースのアクセス制御 (管理者、読み取りのみ)
- 一元的で容易な可視化とアクセス

主な機能

セキュリティの課題を解決する FortiGate Cloud

課題	解決策
拠点に構成に関する知識を持つエキスパートがいない場合、リモートサイトから FortiGate のターンキープロビジョニングを簡単に実行できるようにしたい	FortiGate のファームウェアには、FortiGate Cloud の登録機能が搭載されており、現場の専門知識が最小限の場合でも、個々または複数のデバイスを自動的にプロビジョニングすることができます。
初期投資コストを削減し、従量制の運用費モデルを採用したい	FortiGate Cloud は、SaaS (Software-as-a-Service) モデルを採用しているため、少ない初期投資で利用できます。
セキュリティインフラストラクチャを一元管理したい	FortiGate Cloud は FortiGate を制御するだけでなく、詳細な可視化とレポート作成機能も提供します。
ビジネスの拡大に合わせて拡張できる、将来性のあるセキュリティソリューションに投資したい	FortiGate Cloud は、お客様のビジネスの成長に合わせて拡張することが可能で、必要に応じて、ログストレージを追加できます。
複数の拠点にさまざまな構成を展開し、アクセス制御を設定したい	ロールベースのアクセス制御により、柔軟なユーザー管理が可能です。マルチテナント型のため、顧客やユーザーをシンプルかつ容易に管理できます。

ゼロタッチプロビジョニング

ファイアウォールやスイッチ、アクセスポイントの初期構成はそれぞれの環境によって異なるため、多くの場合はエキスパートによるオンサイトでのデバイスごとの個別の構成が必要になります。ゼロタッチプロビジョニングによって、デバイスの初期設定に関するローカルまたはリモートでの作業が大幅に簡素化されます。

FortiCloud キーは、FortiGate を FortiGate Cloud にインポートするための簡単なメカニズムを備えており、FortiGate を自動的に接続して、FortiGate Cloud で管理できます。小売業や教育機関といった大規模で分散したネットワーク環境にある数百もの FortiGate を、バルクキーを使用してプロビジョニングできます。FortiGate Cloud は、通信トンネルが確立されると、プロビジョニングプロファイルとセットアップウィザードを使用して、必要とするマネージドデバイスを迅速に構成します。

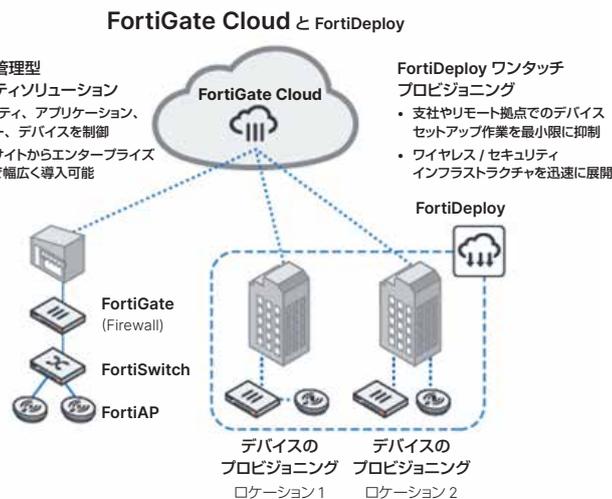
FortiSwitch、FortiAP、FortiExtender とのファブリック統合

FortiGate Cloud は、FortiGate を介してインフラストラクチャ全体をプロビジョニング、構成、管理できるという利点があります。インフラストラクチャ全体を単一のクラウド管理インターフェースから管理できるだけでなく、FortiGate で FortiSwitch、FortiAP、FortiExtender を管理できるよう許可すると、これらにも機能を拡張することができます。

たとえば、FortiSwitch のポートに FortiGate と同じプロパティを継承することで、FortiGate を拡張させることができます。これは FortiAP でも同様です。この独自のファブリック統合により、このような製品をまたがる機能を実現します。また、脅威に直面した際、自動化を可能にするとともに、IOC (Indicators of Compromise: 侵害指標) によって感染したクライアントが検証されると、FortiSwitch または FortiAP は、問題が修正されるまで対象のデバイスをブロックします。

一元的な構成とデバイス管理

最高のパフォーマンスとセキュリティ態勢を維持するには、ネットワーク上の各デバイスを一貫的に構成することが重要です。FortiGate Cloud は、FortiGate を制御するための中央管理コンソールを備えています。IP アドレスなどのデバイス設定は、この一元コンソールからデバイスごとに構成することも、複数のデバイスにまとめてプッシュすることもできます。構成のバックアップは FortiGate Cloud に保存されるため、デバイスの入れ替えやリカバリの作業に利用できます。デバイスのファームウェアアップデートも一元コンソールからまとめて管理、制御できるため、ポリシーをまとめて適用して、最新の機能が使用されるように構成できます。



FortiGate Cloud では、クラウド管理コンソールから FortiGate ファイアウォール、接続されている FortiAP、FortiSwitch、FortiExtender を管理できます。

主な機能

クラウド型ログストレージ

ログの保存は、セキュリティやコンプライアンスのあらゆるベストプラクティスに不可欠な要素ですが、ストレージシステムを別に用意して管理しようとする、面倒な作業や余分なコストが発生します。FortiGate Cloud では、ログの保存を自動化し、重要なログ情報を安全性の高いクラウドに保存します。

デバイスのタイプに応じて、トラフィック、システム、Web、アプリケーション、セキュリティなどのさまざまなイベントのログを簡単に保存することが可能で、リモートからでも容易にアクセスできます。デフォルトでは7日間のログ保存が提供されますが、有償版ライセンスを購入いただくことでログの提供期間を1年間に延長することができます。

二要素認証

FortiGate Cloud は、FortiToken アプリケーションを使用した二要素認証をサポートしています。二要素認証サービスは、FortiToken 製品の無料セキュリティサービスとして提供されます。

迅速なセキュリティインテリジェンス情報と分析

ネットワークのセキュリティ制御を強化するには、まずネットワークの使用状況を把握する必要があります。FortiGate Cloud の充実したダッシュボードを使用することで、FortiGate の使用状況をネットワークトラフィックや帯域幅の使用状況などにブレイクダウンし、一目で確認できます。FortiGate Cloud におけるドリルダウン分析やフィルタリングの機能を使用すると、アプリケーション、Web サイト、ユーザー、および脅威のネットワークへの影響を瞬時に判断できます。モニターウィジェットも準備されており、管理者がモニタリングしやすいようにカスタマイズすることが可能です。

SD-WAN の展開と管理

SD-WAN を導入するために、複雑で大きなコストがかかる作業は必要ありません。FortiGate Cloud を使えば、インターフェースからゼロタッチ展開を行い SD-WAN を容易に導入および管理することができます。インターフェースが起動したら、WAN インターフェース上で SD-WAN ルールの設定に移動して、アプリケーションの優先順位を最適化します。

FortiGate Cloud のレポートによる優れたネットワーク可視性

コスト削減に継続して取り組み、情報漏洩を防止するには、ネットワークやセキュリティに関連するアクティビティの定期的な見直しが不可欠です。レポート機能を利用すると、プロアクティブにネットワークを最適化し、企業のエグゼクティブによる厳しい要求に対応できるようになります。FortiGate Cloud には、事前構成済みのレポートに加えてレポートのカスタマイズ機能も用意されているため、レポートやコンプライアンスの個別の要件に必要な情報をレポートに組み込むことができます。360度アクティビティレポート、フォーティネットセキュリティベストプラクティスレポート、サイバー脅威評価レポートなど、幅広い定型レポートやカスタムレポートが用意されており、オンデマンドで、またはスケジュール設定して実行することで、実用的な結果を含む完全な可視性が得られます。

FortiGate Cloud トランスポートセキュリティとサービス可用性

FortiGate Cloud は、FortiGate デバイスとクラウドの間のログ情報を含むすべての通信を暗号化します。フォーティネットは、複数のデータセンターを用意することで、FortiGate Cloud サービスの高可用性を保証しています。また、世界中の高度なネットワークの長年にわたる保護で蓄積した専門知識を活用して、効果の高いセキュリティ対策を実装することで、お客様のデータのセキュリティを確保し、第三者による参照や取得を遮断します。



オーダー情報

FortiGate 30 ~ 3200 シリーズをお使いのお客様は、容量無制限のストレージを7日間ご利用いただけます。無制限のストレージを1年間延長される場合は、デバイスごとに以下の年間サブスクリプションが用意されています。

Product	Description
FortiGate Cloud Log Retention Service	FortiGate Cloud Analysis and 1 Year Log Retention.
FortiGate Cloud — Multi-Tenancy License	1 year FortiGate Cloud Multi-Tenancy Service for a Managed Service Provider (MSP) to be able to create and manage multiple SubAccounts.

複数のデバイスに一括プロビジョニング追加をご希望のお客様は、ご発注単位で以下を追加することをご利用いただけます*。

Product	Description
FortiDeploy	Enables zero touch bulk provisioning for your FortiGate, FortiWiFi, or FortiAP products with FortiGate Cloud. Must be purchased with every PO.

* この機能は、FortiOS 5.2.2以降を実行しているデバイスでのみ利用可能です。



フォーティネットジャパン株式会社

〒106-0032

東京都港区六本木 7-7-7 Tri-Seven Roppongi 9 階

www.fortinet.com/jp/contact

お問い合わせ